

上石津まちづくり協議会

(仮称) 上石津学園検討プロジェクト第1回ワークショップ

報告書 (項目ごと)

(仮称) 上石津学園検討プロジェクト第1回ワークショップ報告書

項目	教育目標に関すること				
議題	新しい学校への夢や希望				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<p>(体験から学べる学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課外活動をたくさん取り入れる ・教室での勉強より体験 <p>(地域とのかかわりがある学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと教育(ふるさとの良さ)を学べる ・各地区の高齢者が教育に参加できる ・いつでも開いている(開かれている)学校・親の立場から <p>(上石津ならではの特色がある学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上石津の良さを感じられる場所にした ・将来上石津へ帰ってくる子どもへ(いつれ定住したいと思えるように) ・特色ある学園(他の学園にはないこと) ・ゴルフ部をつくる <p>(自然に関わる学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然を活用した学園づくり ・自然にふれあう ・物の大事さを学べる <p>(明るく楽しく通える、行きたいと思える学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るく楽しい学校 ・たくさん遊べる場所 ・友達が遠いと夕方遊べないので、学校で長く居られる学校 ・不登校児童のない学園 <p>(自主性を育む学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数ならではの子どもの自主性を育てる ・なんでもやりたいことができる ・やりたいことが見つかる学校 ・生きる力を身につける <p>(人間性を育む学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間との協力の向上 ・目標や希望を持って生きようとする人間形成 ・思いやりの心を育む <p>(学力を身に着ける学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力の育成 <p>(通いやすい学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スムーズで安全な登下校ができること ・バスの時間を考えて登校を遅く、下校を早く ・バス通学があるからこそ、学校でのびのび自由に過ごせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・このことはもう決定ですか? ・自然を利用した学習(体験など) ・「森の学校」みたいな自然豊かな環境を魅力的に発信できるとよい ・9年間を通して一貫性のある教育に導いてほしい。 ・田舎だから「大人」になったら都会に…でなく、地元に残りたいと言う環境作り、雰囲気づくり。 ・専門教師の充実 ・低学年からの4地域ふるさと学習(上石津の各学校共有のもの) ・部活動の種目を増やして子どもたちに多くの種目から選べるができるようにしてほしい。(希望サッカー) ・部活動 部員が増えることで活動が活発になってくれるといい。 ・他地域からこの学園に通学したいと思う魅力のある学校。(教育、地域学習、スポーツ) ・桑原学園の教育方法がいいと聞いているので、気になります。 ・1年生と9年生では、施設の利用状況が違うのでそれに見合う、施設の充実を。 ・小学生にも配慮した過ごしやすい校舎が準備できますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆が仲の良い学校 ・笑顔で送れる学校 ・あいさつがあふれる学校 ・仲間をたくさんつくれる ・学力よりも元気な子 ・未来に夢を持つ子供(教育) ・何にでも挑戦する力を持つ子供 ・上石津が一つにまとまること ・部活動の充実 ・6年生のリーダー性の確立 ・インターネットの特化部門(ケーブルの利用) ・専門分野(森林)部門を取り入れる ・教科担任制1年～9年全てにお願いしたい ・世界に通用する子に(英語) ・語学(英語 中国語)の特徴有る学校 ・学力アップの期待教科担任の質を求める ・新しい学校への夢や理想 ・中学生ギャップがなくなり仲良く楽しい学校生活 ・下校時間バラバラ?バス何本ある? 	<p>生徒たちのこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年のはなれた生徒たちが一緒にすごす環境 ・新しいチャレンジができる ・きちんと教育が受けられる ・楽しくのびのび行きたいと思える学校 ・豊かな感性を育む ・楽しく学校へ向かえる ・挑戦と失敗ができる ・学年が違う子供たちが仲良く勉強できる <p>学校の理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(要約) 共存への創造 本文) : 上石津4地区がS34(だったと思うが)合併した時、大いに紛糾した。中学校の統合の時も、そのとおり、そのため、上中の初めの理念は「共存への創造」という時宜を得たものだった。今回この心配はないのかもしれないが、やはり当面「共存への創造」が相応しいではないかと思う ・変えるべきではないものをずっと保持し続けられる ・都市部の人たちが子供を入れたくなる学校→先進とことなる伝統文化 <p>先生たちのこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生たちが楽しく働ける ・先生とのコミュニケーションができる ・先生にしっかり1人1人見てもらえる <p>いじめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめのない生活 ・いじめがなく仲良く学んでほしい <p>新しい価値の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強ができる→(いわゆる)いい学校、いい会社とは違う価値観を生み出せる ・新しい価値の創造(仕事を作り出せる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の校区のことを学べる。 →4校分の共有化ができる ・きちんと教育が受けられる。先生にしっかり見てもらえる。 ・人数が増えてうれしい!交友関係が広がる。先輩もふえ、関わりができる。小中の交流も可能。 ・「先生も生徒も生き生きとしている学校!」みんなで協力し合うことが出来る学校。 ・自身にあった学習速度が可能。自ら学びたくなる(身についた経験や知識は忘れない) ・子供達に合った自由な校風がいいね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事、大人数、上級生との関わり等、今まで少人数では出来なかったような取り組みが出来る。 ・高学年は低学年を教え低学年は高学年から学ぶ授業があって欲しい。 ・全校生徒が楽しめる行事。 ・挨拶がしっかり出来る。 ・異年齢とのふれ合いを通じて同級生だけでは経験出来ない事をたくさん経験して欲しい。 ・将来に希望を持って、毎日楽しく過ごせる場になってほしい。 ・学年の枠をとっぱらい交流ができる。 ・地域、PTAと学校が協働して子供を育てる。 ・スポーツ、色々な競技に対しての基礎を学べる環境。 ・スポーツの盛んな学校に。 ・英語やプログラミング等、高い能力を育てる学校 ・低学年からの英会話学習。 ・ICTを取り入れた学習や先進的な技術の導入。 ・特色のある学校、その1つに英語教育の充実。 ・義務教育学校という特性を活かした教育環境の充実に期待します。一方で通学など今までとまったく違った状態になるので、遠方からの通学の場合、親やこどもの負担が少々心配。 ・いろいろな体験学習が実施できる学校。 ・子どもが誇りをもつ学校、地域が誇れる学校。 ・自然とふれあう授業、上石津だから出来る事。 ・上石津の自然にふれあう授業。 ・誰もが、ちょっと学校をのぞいてみようかと思える学校。 ・統合する前に、各学校との交流会をやって欲しい。

項目	教育目標に関すること				
議題	願う児童の姿や現状の課題				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<p>(現状や課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 不登校の児童が多い(上石津中) 現在少人数のため友人の関わりで中学から高校に進学するとギャップを感じるのでは 部活のために一度帰宅して親の送迎に要るのを解決してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 1年生から9年生の年の差関係なく仲良く話し合ったりできる姿を望んでいます。 学年のくくりはどうなる。6年と中学の3年は。 田舎特有の“ものおじ”をしない子供たちになってほしい(育てほしい) 上石津の子は“おぼこい”と表現され高校に行くにあたって心配だと聞くので日常的に旧市内(大垣中心部)の学校との交流を望みます。 中学生と小学生 お互いが戸惑いなく接することができるか?(異年齢同士のかかわり方) ランドセルを統一したほうが良いと思う。(すでに買っている人もいる) 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつができる 明るく元気で素直な子 強く生きるちからを付けてほしい 助け合いの出来る人 正しい判断ができる 小さい子達の話が優しくできる子 不登校生徒に対するケア 交通安全 ふるさともどって来てくれる子供 4校で実践してきたたてわり実践をつづけてほしい 少人数でいたれりつくせりの中あまえない集団たくましい集団に育てほしい 元気で明るい1年～9年が家族のように助け合える学校 友達の良い所をみつけられる子 いじめ0の学校 学校の枠にとられないオープンな場所 生徒と保護者のコミュニケーションの場が有ると良い 	<p>願う児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な価値観を認めることができる子ども 生き方を学べる 個々の可能性が見出せる 教科書通りではなく自由な発想で自分の意見が言える 4地域を超えて「上石津」というアイデンティティ 時間を守る、挨拶ができる、そうじができる 自信と誇りが持てる 年長者(高学年、中学生)が年少者、幼少者を守る年長者の姿に学ぶことができる <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童数減少による子ども会の問題 授業時間(小学校45分、中学校50分)チャイムはどうなるのか 上中のトイレの数では足りないと思う、ふやしてもらえるか 登下校がバスになるので体力が落ちていくのでは 上中の(洗面所)手すりの高さは低学年でも使えるように変えてもらえるか 教室で時間中に歩き出したりすることがある 少人数で学校生活をしてきたので、多くなるのは楽しみであり不安でもある 登下校時の問題 通学について、(特に低学年)がかなり心配 各地区によって少しずつ気質が違う気がするそこで対立が生まれなにか(特に大人) 学校外での子供達同士の交流はどうなるか 「さん呼び」について 	<p>願う児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主性を伸ばす 地域を愛する心。他人を思いやれる子供 考える力、知欲を育む 社会で強く生きていける生命力のある子ども 豊かな自然に囲まれた学校で、地域を愛する子供…田舎に戻ってきたくなる。 <p>現状の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスや人数が増えることの不安。いじめは減らないのでは? 統合により、学力差が生まれないか? 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら学ぶ子、自発性。 自分で考える力が育つ児童であって欲しい。 今の児童の姿がどのようなものかよく分からないが、上石津の雄大な自然に囲まれて伸び伸びと育て欲しい。また、明るく元気で他人を思いやる人になって欲しい。 友達どうしが仲良く助け合う子ども。外に出て遊ぶ機会が少ない。 仲間と共に高まる子。 高学年は低学年を思いやり、低学年は高学年を敬う。 上下関係を大切に。挨拶をしっかりとする。 挨拶のきちんと出来る子。思いやりのある子。目標を持って取り組める子。 将来の夢をしっかりと持つ。 ダメな事は「ダメだよ!」と言える、注意されたら素直に聞き入れる事が出来る子。 現状の課題:学力の低下、勉強の仕方やノートの取り方等学べる環境づくり。 現在は少人数で授業をしている為、人数が増えてついていけるか心配。 今は少人数で先生の目がよく行き届いて、児童の人数が増えるので1人1人へのフォローがどこまで届くか? 授業におくれる子を見放さずにきちんと教えてほしい。 駐車場が少ない。道が細いので、行事の時に多くの人が集まると困るので整備してほしい。 人数は少ないけど、部活などの選択肢は沢山ほしい。 いじめがない事、楽しくのびのびと仲良く。 個々の可能性が見出せる。先生とのコミュニケーションがとれる。楽しく行きたいと思える学校



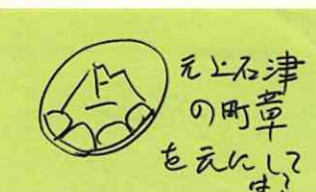

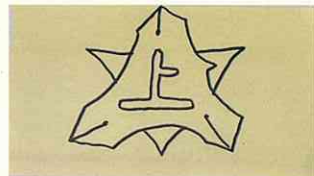
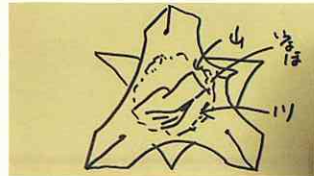
(仮称) 上石津学園検討プロジェクト第1回ワークショップ報告書

項目	教育目標に関すること				
議題	これまでの5校の伝統や歩みから継承したい目標や理念等				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<p>(ひとつの上石津に向けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統：一ノ瀬小「階読階話(皆の前で自分で分をつくり話す)」 ・統合時には各4校の子どもたちが知り合いになっている ・ひとつの上石津(音楽のまち上石津) ・音楽教育の継承 	<ul style="list-style-type: none"> ・多良小の校庭にある天文台を使った学習を続けてほしい。 ・時小の花壇活動残したい。 ・一之瀬小学校の炭作りを残してほしい。この先経験することがないのでとても活動としては良いと思う。 ・一之瀬小学校の「階読階話」みんなの前で自分の言葉で話す。 ・上石津中学校のスポーツ設備が充実しているのに、人数不足により使えてない設備があるのでもっとスポーツにも「力」を入れてほしい。 ・地区の特性をどう出すか? ・各地区の伝統を調査してほしい。 ・閉校後の校舎の有効利用を考えてほしい。(多良地区) 	<ul style="list-style-type: none"> ・花や野菜を育てる活動をぜひ(一之瀬) ・地域の文化伝統の継承(花壇, そば作り)(時) ・花づくり花壇(時) ・自然とふれあえる(一之瀬) ・あいさつのできる子(時) ・ふるさとの良さを大切にした教育(川地) ・体育祭をみんなでやる(牧田) ・地域生徒保護者教員をふくめた大運動会(牧田) ・合唱は中学校の伝統です(上石津中学校) ・いままでの上石津中学校の「ねばっているが〜」をぜひのこしてほしい(一之瀬) ・人前で意見や主張を発言できる(皆読皆話)(一之瀬) ・通学(時) ・1年生の子がバスで通えるか心配(時) 	<p>多良</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神社などの祭り 奥地区 神楽 ・多良小学校の歴史 ・里山の魅力・景観・四季折々の里山の恵み ・ふるさとの歴史(山城プロジェクト)を次世代に受けつぐ・島津山城 高木家 明智光秀 ・多良峡をはじめとする地域の自然 お茶摘み体験 山城 ・ふれあい天文台 ・お茶つみ体験などの外での勉強 <p>一之瀬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人がボランティアで関わってくださる畑の野菜づくり ・ほたる祭り 盆踊り 文化祭 → 地域の行事への参加 ・合唱への取り組み(音楽教育) <p>時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生と生徒の関わりが他の学校よりあって時小は本当に良い学校 ・保育園、地域の方との交流がすごくあって良い ・伝統、文化、自然を守る <p>全体的なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域のふるさと教育の追求というか、上石津ふるさと教育の追求をすすめる土曜授業の継続深化 ・「共存への創造」の具体化されたものとして「あいさつ」「清掃」「さんづけ」が三本の具体的行動目標として柱として、これが今の子どものがたを作ってきたと思う。ぜひ続けてほしい <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統継承は学校が全てを担う必要はないのでは? ・全ての校区を1つの学校を継ぐことができるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特有な文化的学び、行事の継承→9年間通じて可能か。 ・心のカード(時)、きりりカード(多良)など、こころの取り組みは継続してほしい。 ・地域教育など共通したものと、各校独自の行事の継承…花壇づくり、縦割り班(時) こてき(牧田) etc 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立、共存(中学校設立時の目標)。 ・地域の人に学ぶ。歴史、文化、スポーツ(部活・クラブ)。 ・ふるさと学習。(全小中) ・あいさつ、敬称、勤労の継承(全小中) ・鼓笛、よさこい(牧田小) ・地域(地元)教育をしっかりとやって欲しい(茶摘み等) ・花作りを続けてほしい(時小)・茶摘み(多良小) ・全校生徒の前で話す。皆読皆話、人前で話す取り組み(一之瀬小) ・皆、「さん」付けて名前を呼んでいるので、ずっと続けてほしい。 ・伝統行事「たいこ」、心の花カード「1日1回1人の良いところを見つけて書くカード(時小) ・コミュニケーション能力の育成。 ・多良小学校の立地場所は星空観察に適しており、ジャクサの先生から望遠鏡を寄付してもらい、地域の手作りでその望遠鏡観察を設置した観察ドームを多良小グランドに建設し、年に1、2回全こどもを対象にした観察会をやっている。今後もこの施設を教育の場に有効活用してほしい。 ・5校の伝統や歩みはよく分からないが、5校の伝統が総合的に継承される事を願う。

(仮称) 上石津学園検討プロジェクト第1回ワークショップ報告書

項目	具体的な検討項目				
議題	学校名について				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校 上石津学園 (2校) ・義務教育学校 もんでこ学園 ・上石津小中学校 ・森の友学園 	<ul style="list-style-type: none"> ・上石津学園 ・岐阜県で3校目ということで、上石津学園としてもよいと思う。 ・上石津学園 ・上石津みどりの森の学校 ・上石津小中学校 ・かみいしづ○○スクール 目立つ名 	<ul style="list-style-type: none"> ・上石津学園 ・上石津学園 ・上石津学園 ・上石津学園 ・上石津学園が良い ・みどり学園上石津 ・“上石津義務教育学校”でよいのでは ・小中学生より公募する 	<ul style="list-style-type: none"> ・上石津小中学校 ・かみいしづ学園 (ひらがな表記) ・里山かみいしづ学園 ・上石津学園でもいい「上石津」は入れてほしい ・学校名 (※保育園保護者アンケートの結果) そのまま 18.2% 新しく 63.6% どちらでも 18.2% ・上石津→入れる or 上石津→入れないのどちらかで 	<ul style="list-style-type: none"> ・「上石津」は入れてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・公募 ・上石津学園 ・上石津は絶対入れたい!

項目	具体的な検討項目				
議題	校歌について				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<ul style="list-style-type: none"> ・上石津中の校歌の継承 ・上中校歌を残す ・上中校歌で良いと思う ・現状：やわらかいイメージ、校歌校歌していない ・学園歌を新しく作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の中学校の校歌を少しアレンジ。 ・上石津中学校校歌に各地域の山などを入れて、アレンジ。 ・有名アーティストに頼んで作ってもらおう。米須玄師、あいみょん、坂本龍一、小室哲哉など ・上石津全体をイメージできる歌詞を入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上石津中学校の校歌でいいのでは ・上石津中学校の校歌に統一してほしい ・中学校の校歌そのままが良い ・校歌は一つで良いが愛唱歌も取り入れてみてはどうか ・新しく江口浩司のゆかりの人に頼む ・江口夜詩にかかわりのある方をお願いする 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規作成 ・校歌、校章などは地元の方でどなたかいないかな ・小学生低学年でも口ずさめる校歌がいい ・上石津中学校の効果を引き継ぐ ・地元出身の江口さんの思い歌を引き継いでいければ・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・やはり、ゆかりのある江口さんにぜひお願いしたい。という声が多かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の校歌を聞いてから決めたい。 ・上石津中学校歌 ・今の中学校の校歌に「中学校」という言葉が入っていないので、今の中学校の校歌が良い。 ・伝統的な感じが良い。 ・校歌は新しく作る。 ・有名なプロに依頼する。 ・校歌、校章は地元の方でやってもらえる人はいないか?

項目	具体的な検討項目				
議題	校章について				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<ul style="list-style-type: none"> 校章は現中学校の中央文字を上石津に変える 現在の校章から、(中)をカットし、(義)を入れる 公募をする 	 <p>上石津の校章</p>  <p>「上石津」の文字入り</p>  <p>元上石津の町章を元にした?</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上石津中学校の校章の中の文字を学にする 上石津中の校章の中の「中」の字を「学園」にする 新規作成 新しく専門業者に依頼したほうが良い 取り外し可能な校章を作り色分けで学年を区別する 学校名がわかるような校章を公募 小中学生より公募 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの学校の一番大切にしたいものを校章に散りばめる→新規作成 プロに任せる 校章はデザインを募集して投票制にするのはどうか? 統合前の4小学校の6年生からデザインを公募 上中の修正 校章は現状のものを引き継げば良いのでは エンブレムの中の文字に地域の一文字を入れる <p>校章案1 各地域の一文字を入れてみた</p>  <p>校章案2 上中の中ではなく、上石津の上にしてみた</p>  <p>校章案3 上石津をイメージする山、川、稲穂を校章に入れてみた</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 上石津中の現在のものは杉をイメージしたということらしいが、次は是非「もみじ」をイメージしてみてもどうか? それぞれの学校の特色を入れ込めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 上中になった時、3つの中学が1つになったという意味もあって今の校章になったという思いがあったので、4つの小学校が1つになるのでその辺もふまえての校章になると良い。 上石津中の校章をベースに。 旧上石津町の町章。 上石津町の町章をモチーフにしてはどうか? 旧上石津町の町章をモチーフにして何か工夫すると良いのでは。 上石津の有名な花等をモチーフにしてはどうか。

(仮称) 上石津学園検討プロジェクト第1回ワークショップ報告書

項目	具体的な検討項目					
議題	制服・通学カバンについて					
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・金銭的に負担が少ないものが良い ・2023年まで在學生はそのまま ・制服について、小・中学校、ともに現状のままが良い ・通学カバンは現状のままが良い ・7年生(現中学1年生)からは制服はあったほうが良い ・小・中ともに制服はあった方が楽だと思う 	<p>通学カバン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランドセルかリュック式 どちらか選択できるように。 ・1年生から3年生まではランドセル、4年生以上は自由に など、柔軟に ・ランドセルに統一(買っている人もいるので不満に思う人もいると思います)(課題) ・カバン 高校になっても使えるデザイン <p>制服</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制服って必要? ・ジェンダーレスな制服があってもいいかな?(選択肢のある制服作り) ・小学生の制服は無しで、ハーフパンツなど体育服のみの統一で十分だと思う。 ・新しく制服を買うとして…。制服代が高額だと負担にならないか? ・制服の統一は……。都会のおしゃれなサラリーマンみたいな上着(ブレザー、ジャケット)だけにしてズボンは自由とか…? ・中学生は 学ランが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制服は全て統一してほしい ・小中統一 ・小学校中学校全ていっしょ ・小中共通のブレザーに ・制服1～6年ジャージ7～9年ブレザー ・制服は必要デザインは3種類にわけたらどうかと思います(1～3, 4～6, 7～9年生) ・私服でよい、ナップサックのようなかるいもの(小1) ・1～6年はジャージのみ制服なしで良い 7～9年は上石津中の物と同じで良い ・7年～9年は上石津中の制服 かばんそのままが良いと思う ・1～6年生ランドセル 5～9年上石津中学校のカバン5年生から選べるようにする ・かばんは中学校で使用しているものでよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期後期ともカバン ・9年間同じものがいい ・前期(小)はジャージでいい。もしくはは私服 ・後期(中)は制服(現状でない)前期(小)はランドセル ・ブレザー 女の子でもスカート、スラックスが選べる ・かばんはリュックOK ・カバン・・・背負い式、両手があるものがよいと思います。前、後期課程とも ・制服・・・前期課程は体操服 後期課程は今のままでよい(変えても構わないが) ・毎日洗える制服 	<ul style="list-style-type: none"> ・実体験として、制服や体操着は、各家庭への金銭的負担が少ないのでありがたい。 ・現代の時代に合った政策も必要かとおもう。統一にとらわれず個性に合った自由な服装でかまわないのでは? 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生は制服、1～6学年は体操服か私服。 ・制服は統一された物が良い。(どこかの学年で区切るのも可) ・1～6年生は自由、7～9年生は現在のまま。 ・中学(7～9年生)は今の制服を使用、6年生までは自由。 ・金銭的に負担の少ないもの、小中の違いは必要、体操服が良い。 ・制服のデザインを募集、デザイナーに依頼。 ・制服は決める、カバンは自由。 ・カバンは自由、軽くて使いやすい物が良い。 ・3年後から新しい学校に入る子の保護者にアンケートを取る。 	

項目	具体的な検討項目					
議題	体操服について					
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生は現状のままが良く、小学生は新しく決める ・現在の中学校のデザインは良い ・リユース、フリーマーケットで体操服等をリサイクルする 	<ul style="list-style-type: none"> ・それこそ伝統の緑色(上石津中) ・ジャージを「上石津」と目立つ物 ・グリーンに戻せ。上石津らしさを出してやっぱりグリーンにしてはどうですか。 ・ジャージの色 全体じゃなくてラインとか部分的にグリーンが入るならOK。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中同じもの ・1～6年生体操服は7～9年生と同じにしてほしい ・ジャージで良いと思う ・体操服は学年ごとに色分けしてほしい ・学年ごとに色分けするとわかりやすいけど体操服だと下の子に使える等問題があるので名札等低価格の物で区別がほしい ・上石津中のジャージで統一が良いと思う1～9年 ・体操服はジャージ全学年統一がよい(グリーンが上石津中のカラーだから) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小と中のめりほりは必要 ・体操服白の上に青ズボン(紺)にしてほしい ・緑はやめてほしい ・ジャージはみどり色以外 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑をイメージしたカラーでどうか? ・いついつまでと統一の期限を切らなくてもいいのでは?子ども達のいろんな意見を集約して、生徒目線で選んでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・順次揃えたい。 ・最初はバラバラでよし、将来的には共通なものにしたい。 ・今着ているサイズはそのまま、新しいサイズに替える時に順次替えていく。 ・グリーン体操服は「上中」というイメージが強かったので、上石津らしい物になると良い。 	

(仮称) 上石津学園検討プロジェクト第1回ワークショップ報告書

項目	具体的な検討項目				
議題	登下校（スクールバス）について				
Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ	Eグループ	Fグループ
<ul style="list-style-type: none"> ・適度な距離の歩きは必要 ・学園バスを1台入れる ・スクールバス小型化で町内を走れる ・親の送り迎え大変 ・スクールバスどこまで来てくれる？ ・自転車OK ・自転車での通学を ・自転車通学OK 	<ul style="list-style-type: none"> ・小1年生の通学に無理のないスクールバスの計画を。 ・牧田地区の県道を横断するのではなく、地区内の旧道を利用したバス通学であってほしい。 ・バス停は地区内には少なくとも2か所以上は設置してほしい。(牧田) ・バス停が道路沿いだと低学年の子は危ない。牧田の萩原のバス停はトラックが多い。 ・部活の終了時間に合わせたスクールバス運行を。 ・下校時のバススケジュールは小中学校の下校時間に十分配慮してほしい。 ・低学年、高学年、中学生に合わせた時間決めを。部活動、居残りに合わせてよ! ・どのくらいの時間差でバスが来るのか？(授業に全員が間に合うのか。時間を決めて地区ごとに乗るのか) ・使わなくなった学校をバス停として使用できる？(牧田) ・ヘルメットは自転車通学だけでよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区巡回して欲しい又登校は3便 下校は5便くらい欲しいと思います ・現在の中学校と同じ区域でいい ・時山から各地区をまわってほしい ・帰りも各地区をまわってほしい ・バス停のみなおしをしてほしい(牧田・時地区) ・牧田の和田地区もバスにしてほしい ・一之瀬のみ徒歩他はスクールバスで小中で分けて ・バスを学校専用にしたほうが(スクールバスあり) ・バス低学年(4年まで) 高学年(5~9年) バス停の数を考える ・自転車通学も考えてほしい7-9学年 	<ul style="list-style-type: none"> ・無理のない登下校 ・親さんに負担のかからない方向で ・各地域に差がない方法 ・低学年は高学年に見てもらいたい。保護者の送迎は絶対にムリがくる。時バス停→集団下校は可能か？ ・時地区 バス停まで遠すぎないようにいくつか設定してほしい ・バス待ちの時間が少なくなるように ・雨のときはどうなるのか ・学校の駐車場を大きくして迎えるにいく時に行きやすくしてほしい ・小 一之瀬以外はスクールバス 中 牧田自転車 ・基本的には一之瀬地区以外はバス通学 ・低学年の子がちゃんとバスで行けるか ・バス停までの行き方(集団か個々でいくのか) ・坂の上まで(学校前まで)スクールバスをお願いしたい ・バスに乗るとき、ランドセル大変かも(リュックにすると楽) ・学童クラブを義務教育学校に作ってほしい←可能なら各地区に学童のような場所があると安心 ・一之瀬の支所で子供の預かり場があったので各地域にあれば・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・やはり安全面でもう一度確認してほしい。(狭いところがたくさんある。) →交通網の大規模な整備は、いずれは地域の未来へとつながる大切なことだと思う。 ・金券や定期券は、全地区共通一律のものだとありがたい。 ・コロナにより密となる送迎そのものが見直されているので、柔軟に対応すべき。 ・クラブや学童保育など、保護者の送迎が必須なのはかわらない。→学童の送迎は、見守りの方でもできないのか？(独自に認定、団体登録するなどして) →一回〇〇円で、送迎する仕組みを作れないか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの路線をどうするのか、小学生が入ってくるので今の中学生と同じ路線だとバス停まで1.5~2km程ある地域もあり、どうなのか？ ・トンネルを超えないといけないので、スクールバスで通学させたい。 ・なるべく1~9年生まで同じ地区の子と一緒に乗れるように、帰りは別便で授業に合わせて。 ・中学生の子が小さい子を先導して連れて行って欲しい。 ・3学年から9学年になる為、スクールバスの本数や台数UPは可能なのか？ ・出来るだけ余裕のある様なダイヤを組んであげたい。(コミコミだと車酔いする子もいる) ・一之瀬以外は基本スクールバス、その場合に多良地区はバス停まで遠い地域があり、現在中学生を持っている親はバス停まで車で送り迎えしている家庭も多い、小学生になるとより一層親の送迎が必要になる。 ・バス停までの道のりは、班で行くのか？付き添いがあるのか？ ・1年生の不安、雪道が心配、バス停までの生き方(分団か個人か?) 遠いと可哀想、見守り隊は？バス停まで遠すぎないようにいくつか設置してほしい。 ・バスばかりだと子どもの体力低下が気になる。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・留守家庭教室をどうするのか？ ・1、2年生など早く授業が終わった子の居場所、過ごし方。 ・部活やクラブ活動を継続して欲しいが、指導者不足や生徒の希望に添えない場合が多い。